

昭和区彩りごと

区長が聞く！

村雲学区
村雲学区区政協力委員会

3,597世帯
7,546人
令和2年9月1日現在

いろいろ
聞かせて
ください！



舟橋 洋一 昭和区長

区長が昭和区内の学区を巡り、街の魅力を伝えます。

南北に広がる村雲学区は、市内でも古くから女性会の活動が見られたエリア。長年、区民の力で続けてきた「年末助け合い愛のバザー」など、手作りのイベントで学区を盛り上げています。



学区内で役割を明確にし
自ら楽しみ自ら守る力をつける

区長／防災への取り組みが活発で、自助・共助の意識が学区内で醸成されていますね。

時本委員長／村雲学区では、町内会長が交代するタイミングで、災害救助地区本部研修を行っています。今年度は新型コロナウイルスの影響で、9月に研修を実施し、災害時、村雲小学校が学区の対策本部となることや、起こりうる災害への対応について学びました。

伊藤さん／円上中学校の避難所運営について、一昨年から10回にわたって勉強会を開催していて、それぞれの町内会の役割の再確認や代表者の動きについて共有しています。いまは、新型コロナウイルス感染予防を徹底した避難所運営の準備を進めているところ。防災対策の組織を、いかに効率よく機能させるかを常に検討しています。

区長／年末のバザーは大盛況ですね。
鈴木さん／村雲学区の女性会が中心で開催していま



(左から)伊藤浩さん、服部悟さん、時本宣夫さん、鈴木幸子さん、区長



昭和44年に「愛のバザー」として開始。学区外からも人が集まります

す。女性会は昭和21年に「母の会」として始まった非常に歴史のある活動で、当時の年会費は3円だったという資料が見つかりました。バザーは女性会の代表やリーダー、総勢約80人で準備し、当日は学区内外から多くの人が集まります。昭和44年から続いている恒例の行事で、喫茶コーナーも名物です。

服部さん／防災の研修もバザーも村雲小学校の協力で開催しています。他にも小学校の体育館では民生委員会を中心に、高齢者の方を招いた茶話会を開いています。小学生による合唱や、家元を呼んでの能舞台の鑑賞、おやじバンドによる演奏などがあり、みなさん楽しみにしてくれています。

区長／多彩なクラブ活動も魅力的ですね。

鈴木さん／コーラス、民謡、書道、手芸、絵手紙、ヨガ、英会話、フォークダンスがあります。学区の人が講師を務めているクラブもあり、和気あいあいとしています。今年は運動会が中止になり、クラブもお休み中のものがあります。早く、またみなさんで集まって活動できる日が来るといいですね。